



南足柄市の紹介

神奈川県の西端に位置し、都心から約80kmの距離にあります。

「足柄」の地名は古くから知られ、「古事記」や「万葉集」にも登場。「金太郎のふる里」としても知られ、金太郎が産湯をつかったといわれる夕日の滝や生家の跡、金太郎が遊んだとされる遊び石などの伝説があります。

今回、都市交流を深めるきっかけになったのは、川西市と南足柄市に「金太郎」という共通点があったことから。

今後は、観光やシティプロモーションなどの分野で都市交流を進めていきます。



4月10日
協定締結

川西市×南足柄市

「災害時における相互応援に関する協定」を締結

災害時ホームページの
代理掲載なども実施

4月10日に、川西市役所と同じ金太郎ゆかりの地である神奈川県南足柄市の加藤修平市長が出席し、協定の締結式を行いました。大規模災害などで大きな被害を受けた場合、物資の提供や応援職員の派遣などが必要になることから、南足柄市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

災害発生時、自力では十分に救援などの応急措置ができない場合や、食料や水などが不足し、応急対策や復旧対策が円滑に進められない場合などに、互いに支援を行います。

また、被災してホームページの更新などができない場合に、応援市のホームページ内に被災市の緊急情報などを掲載するページを設ける代理掲載なども行います。

南足柄市のホームページは <http://www.city.minamishiga.kanagawa.jp/>です。

問合せ 危機管理室 ☎(740)1145

緊急速報メール・エリアメール

洪水情報をいち早く配信

問合せ 猪名川河川事務所 ☎(751)1111

5月1日(月)から配信がスタート

近年、記録的な豪雨により、全国的に大規模な水害が頻発しています。また、今後、気候変動の影響により、洪水の発生頻度が高まることが予想されています。

そのため、大規模な洪水が猪名川(滝山から南の国管理区間)で発生または発生する恐れがある場合には、市が発令する避難情報とは別に猪名川河川事務所から携帯電話やスマートフォン(対応

機種のみ)に対して、洪水情報の配信が始まります。

配信する洪水情報は、河川氾濫の恐れがある(氾濫危険水位を超えた)情報と氾濫が発生したという情報です。

詳しくは猪名川河川事務所ホームページ <http://www.kkr.mlit.go.jp/inagawa/index.php>へ。

審査の5つのポイント

- 1 取り組みやすいこと
- 2 長く続けやすいこと
- 3 みんなで楽しく取り組むことができること
- 4 ユニークな取り組みであること
- 5 「健幸」に効果的であること

市では、昨年健幸まちづくり条例を制定しました。同条例の下、健康で幸せに暮らし続けることができる「健幸まちづくり」をめざした健康づくりの取り組みを募集します。

最優秀賞には3万円相当の副賞を進呈。なお、プレゼンテーション審査を行う場合があります。

「家族と一緒に、楽しく週末ウォーキング」や「職場の昼休みに仲間と健康体操」「一口30回噛んで食べて、標準体重をキープ」など、健康づくりの取り組みで審査のポイントに該当すれば、団体やグループ、個人を問わず応募できます。皆さんの「健幸」の秘けつを教えてください。

市内在住・在勤・在学中で、8月19日(土)実施予定の表彰式に出席できる団体またはグループ、個人▽**国**保健センターに備え付けの応募用紙に必要事項を書き、5月1日(月)～6月30日(金)(必着)で〒666-0016・中央町12-2の保健センターへ

問合せ 保健センター ☎(758)4721

きんたくんエンゼル積立支援制度

あなたの子育て応援します

問合せ 子育て・家庭支援課 ☎(740)1179

申請期限は子どもの誕生日から1年未満

市内の協力金融機関で赤ちゃん名義の積立口座を開設した場合、5,000円を給付します。さらに、金融機関からのプレミアム(特典)が付いてきます。

対象は出生時、または生後4カ月未満に転入し、川西市に住民登録した子ども。申請期限は誕生日から1年未満です。

希望する人は、市役所3階の子育て・家庭支援



課に備え付けの申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を書き、子育て・家庭支援課へ郵送または持参してください。

申請後、市から送付する交付決定通知書と交付請求書、金融機関の指定する本人確認書類などを持って、協力金融機関へ。協力金融機関は池田泉州銀行、兵庫六甲農業協同組合、三井住友銀行です。

5月1日
募集開始

健幸の秘けつ、募集

「健幸」ライフコンテストを開催

健康づくりを自慢しあおう

